

# 【 自己評価表 】

令和3年度  
宮永保育園

新保育所保育指針では、「保育所は質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、園の保育内容等について評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない」ことが明記されています。

よって、宮永保育園では、これに基づき検討し保育園としての自己評価について、項目、視点および評価結果を下記の通り公表いたします。

3：達成できた      2：ある程度達成できた      1：一部改善を要する

## 1. 保育の理念・目標・計画・評価

1 保育方針・保育目標は、全職員で理解している	3
2 保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている	3
3 担任間で話し合っ、保育目標を立てている	3
4 各年齢の発達段階に合わせた指導計画は、一人ひとりの発達に配慮している	3
5 自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている	3

## 2. 保育の内容

1 保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している	3
2 子ども一人ひとりの思いを受け止め、その思いを出来るだけ実現させようと努めている	3
3 子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状況に努めている	3
4 身体的、精神的、情緒的発達、多面的に子どもの状態を把握している	3
5 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮が出来ている	3
6 行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している	3
7 食について保育士と給食従事者が意見交換の場を持ち、連携して食育活動をしている	3
8 献立に旬の食材を取り入れ、ほぼ100%を手作りしている	3

## 3. 保育園の組織・役割分担・研修

1 職場内で連携がとれている	3
2 職場の中で各職員が自分の役割を自覚し、責任感を持って行動している	3
3 保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている	3
4 各職員が質問や意見をいつでも発言できる環境が整っている	3
5 研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる	3
6 研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている	3

## 4. 家庭・地域社会

1 保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている	3
2 送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている	2
3 家庭との連携を図るように努めている	3
4 地域や保護者の意見を保育等に反映している	2
5 他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている	3

## 5. 事務管理・運用

1	個人記録簿は、適切に記載し、整理保管出来ている	3
2	園内で知り得た事柄に対して守秘義務は、徹底できている	3
3	定期的に(毎日)施設整備・遊具等の安全点検をしている	3
4	園運営が円滑に行われるように適切に施行している	3

## 6. 総評

- ◎ 令和3年度は、コロナ感染対策により保護者の参加人数を制限して行事を開催したり、開催出来ない行事もあったが、出来る範囲で工夫をしながら行事をして、保護者の理解やご協力を頂く事が出来た。
- ◎ 研修を受講した事で、子どもに寄り添う保育や、子ども主体の保育を学ぶことが出来、改めて日々の保育の中にその成果が生かされていることに気付くことが出来て良かった。
- ◎ 毎日が給食室と結びついた保育(食育)内容を継続し、これにより、保育士・栄養士・調理師とのつながりも深まり、子ども達の食に関する興味や関心も高まり、保護者にも伝わって喜んでもらい、良かった。